

風景印・小型印 2025

Contents

消印好きが高じて風景印や小型印のデザインを手掛けるようになった。
依頼主の要望を取り入れつつ、題材選びや表現方法など自由に楽しみながら制作している。

自分で原画を描いた消印が使用される際は、自作の絵ハガキに集印して記念のマキシмумカードを作成。
今までに作った消印は54個。原画やマキシмумカード、写真など当時の資料と共に紹介する。

1. 年表	1
2. 申請原図	2
3. 風景印	
(1) 神戸パークシティ内郵便局	3
(2) 渋谷郵便局	4
(3) 安土老蘇郵便局	5
(4) 秋田駅トピコ郵便局	6
4. 展覧会の小型印	
(1) フリュウ・ギャラリー otayori collection	7-8
(2) 「サンタさんへの手紙」東京地方展	8
(3) 郵政博物館 ー日本の美ー奥の細道切手原画展	9
5. 電車の小型印	
(1) みどりの山手線50周年	10-12
(2) スタンプショウ 2015 山手線環状運転90周年記念 鉄道切手展	12
6. 切手展の小型印	
(1) スタンプショウ = ヒロシマ 2017・2018・2019	13-14
(2) 切手の博物館 ミニペックス なでしこ切手倶楽部展 2018 第4回 武蔵野地区合同切手展 草加郵趣会 55周年記念切手展	15-16
(3) 全日本切手展 2014・カリブ切手展	17
(4) 全日本切手展 2015・韓国切手展	18
(5) 全日本切手展 2016・オリンピックとブラジル切手展	19
(6) 全日本切手展 2017・オーストラリア切手展 全日本切手展を楽しむ	20
(7) 全日本切手展 2018・チェコ切手展	21
(8) 全日本切手展 2019・ポーランド切手展	22
(9) 全日本切手展 2021	23
(10) 全日本切手展 2023	23
(11) 全日本切手展 2024	23
7. 消印にならなかったデザイン案	24
8. プロフィール	24

1. 年表 (赤字は風景印)

2013年09月09日	神戸パークシティ内郵便局	風景印	新規設置
2013年11月14日～12月01日	立川郵便局	「サンタさんへの手紙」東京地方展	小型印
2013年12月05日～25日	渋谷郵便局	「サンタさんへの手紙」東京地方展	小型印
2014年01月14日～20日	山手線沿線の13局	みどりの山手線50周年	小型印 小型印
2014年01月23日	渋谷郵便局	風景印	意匠変更
2014年08月01日～03日	本所郵便局 向島郵便局	全日本切手展 2014・カリブ切手展	小型印
2014年12月05日～10日	本郷郵便局	otayori collection	小型印
2015年04月24日～26日	浅草郵便局	スタンプショウ 2015 山手線環状運転90周年記念	鉄道切手展 小型印
2015年07月17日～19日	本所郵便局 向島郵便局	全日本切手展 2015・韓国切手展	小型印
2015年12月04日～16日	本郷郵便局	otayori collection	小型印
2016年01月23日～03月27日	向島郵便局 郵政博物館	ー日本の美ー奥の細道切手原画展	小型印
2016年07月22日～24日	本所郵便局 向島郵便局	全日本切手展 2016・オリンピックとブラジル切手展	小型印
2016年12月02日～14日	本郷郵便局	otayori collection	小型印
2017年06月10日～11日	広島中央郵便局	スタンプショウ = ヒロシマ 2017	小型印
2017年07月15日～17日	本所郵便局 向島郵便局	全日本切手展 2017・オーストラリア切手展	小型印
2017年06月16日～17日	広島中央郵便局	スタンプショウ = ヒロシマ 2018	小型印
2018年07月20日～22日	本所郵便局 向島郵便局	全日本切手展 2018・チェコ切手展	小型印
2018年11月10日～11日	豊島郵便局	なでしこ切手倶楽部展 2018	小型印
2019年02月02日	豊島郵便局	第4回武蔵野地区合同切手展	小型印
2019年05月11日～12日	広島中央郵便局	スタンプショウ = ヒロシマ 2019	小型印
2019年02月15日	安土老蘇郵便局	風景印	新規設置
2019年07月13日～15日	本所郵便局 向島郵便局	全日本切手展 2019・ポーランド切手展	小型印
2020年07月01日	秋田駅トピコ郵便局	風景印	新規設置
2021年06月25日～27日	本所郵便局 向島郵便局	全日本切手展 2021	小型印
2023年07月15日	豊島郵便局	草加郵趣会 55周年記念切手展	小型印
2023年07月15日～17日	本所郵便局 向島郵便局	全日本切手展 2023	小型印
2024年07月13日～15日	本所郵便局 向島郵便局	全日本切手展 2024	小型印

2. 申請原図 風景印 4 個、小型印 50 個、合計 54 個



3. 風景印

(1) 神戸パークシティ内郵便局 風景印 2013年9月9日 使用開始 (新規設置)

記念すべき、私の消印デザイン第1号。私の故郷、神戸の風景印だ。神戸大橋、神戸空港からの飛行機、神戸とゆかりのあるコーヒーを描いている。

郵便局の近くにある「UCC コーヒー博物館」がリニューアルオープンしたタイミングで、風景印が新設された。1981年に開催された、神戸ポートアイランド博覧会「ポートピア'81」の「UCC コーヒー館」が、同博物館の前身になっている。コーヒーカップの形をした個性的な建物は注目を集めた。



博覧会開催当時10歳だった私。コーヒーカップ型のパビリオンの前で記念撮影。撮影している父が、私たち姉妹の意図を全く理解していない上に、関係ない人が手前に写り込むなど、なにかと残念な写真だ。

▶「ポートピア'81 UCCコーヒー館」パンフレット

Post Card



嘉藤 雅子



風景印デザイン案

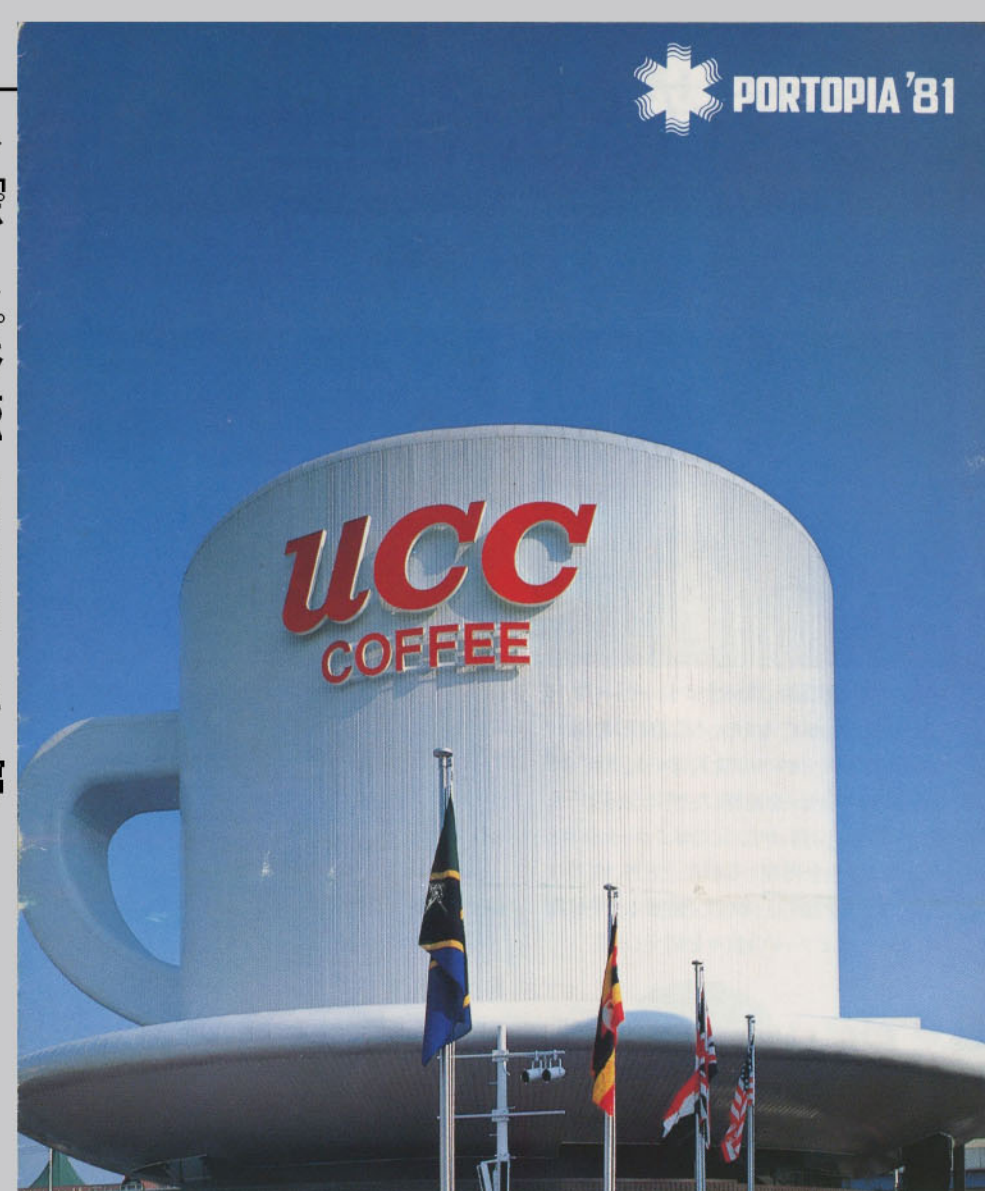
郵便局は空港から距離があったので、初期のデザインにはあえて飛行機は描かなかったが、最終的には飛行機を入れた図案になった。



切手は自作のイラストでフレーム切手を作成した。



郵便局の近くにある「UCC コーヒー博物館」のポストカード。
3 現在の建物は、イスラム教のモスクをイメージした外観になっている。



Good day! Nice friends!

— 新しいふれあいを求めて —



▶博物館のミュージアムショップに設置された風景印の案内。



▶手網で豆を煎る私。博物館ではコーヒーの焙煎体験ができる。



(2) 渋谷郵便局 風景印 2014年1月23日 使用開始 (意匠変更)

渋谷郵便局の風景印が61年ぶりに意匠変更される事になり、そのデザインを依頼された。
 図案に描く題材が決まらず、何度もデザイン案を修正している。

郵便局の局舎、渋谷の象徴「ハチ公像」、渋谷区の花「ハナショウブ」、
 局舎から見える富士山を描いている。

Post Card



嘉藤 雅子



変更前の風景印。
 2014年1月22日の最終印。
 忠犬ハチ公像、神宮橋、金王八幡
 のシダレザクラが描かれている。



自作の押印用ハガキ。切手は自作のイラストでフレーム切手を作成した。

POST CARD



Masako



かつて勤めていた職場が近くにあり、渋谷郵便局に度々お世話になっていたが、風景印をデザインするまで、局舎をじっくり眺めた事はなかった。
 一般客は立ち入る事が出来ないが、局舎上層階からは、富士山が見えるらしい。



風景印デザイン案 合計12個の案を作成した。



(3) 安土老蘇郵便局 風景印 2019年2月15日 使用開始 (新規設置)

人魚の哀願によって建立したといわれる「観音正寺」の本堂 (左上) と、「奥石神社」の拝殿 (右上) を描く。枠の左下に琵琶湖の形に切れ込みを入れた変形印だ。

琵琶湖に昔から伝わる「人魚伝説」を題材にデザインした。近江国を旅していた聖徳太子の前に人魚が現れ「前世で漁師として殺生をしていた為、このような姿になりました。お寺を建てて私を成仏させてください。」と懇願したとされている。

当初、先方からは「滋賀県が誇る琵琶湖の形の変形印を作りたい」という要望をいただいていた。しかし琵琶湖の形は細長く消印の形には不向きだと思ったので、消印下部に琵琶湖の形の切れ込みを入れて、変形印にする事を提案した。切れ込みの部分は、琵琶湖から唯一流れ出る川である瀬田川に見立てている。



風景印左上の人魚伝説の伝わる「観音正寺」。観音正寺は織山の上であり、西国三十三ヶ所巡の中で、最も行くのが大変なお寺だと言われている。石段 1200 段を上ってお参りした。



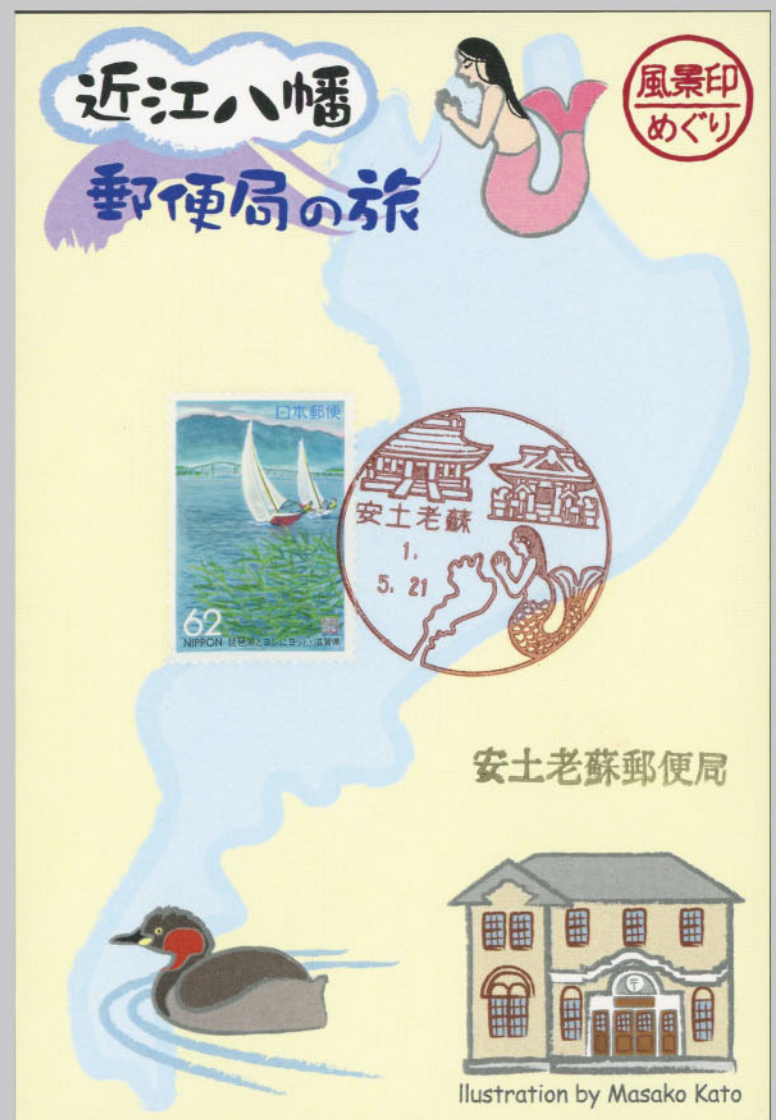
風景印の右上に描いた「奥石 (おいそ) 神社」拝殿。旧中山道沿いの「老蘇森 (おいそのもり)」の奥に建っている。

風景入通信日付印について 安土老蘇郵便局

使用開始日	平成31年2月15日	使用郵便局	安土老蘇郵便局
所在地	滋賀県近江八幡市安土町老蘇1334-2		
デザイナー	嘉藤 雅子		
コーディネーター	お手紙文化研究会 赤いやぎさん くにしまゆ		
使用印			

意匠説明

琵琶湖の東南部に広がる湖東平野、その中に旧安土町老蘇の地はあります。老蘇と書いて「おいそ」と読みます。その昔地が裂け、水が湧き人の住める所ではなかったこの地に、石部大連という人が木々の苗を植えて祈願したらすぐに大きな森となり、その後石部大連が百数十歳になるまで長生きしたため、いつか「老蘇森」=老いが蘇る=おいそ と呼ばれるようになったそうです。今も国道8号線に残る森の一部には「奥石」と書いて「おいそ」と読む神社が人々の信仰を集めています。今回の印はその「奥石神社の拝殿」と、この地を見下ろす織山の山頂近くにある西国33札所の32番目、観音正寺の「本殿」、またこの寺が琵琶湖の人魚の発願によって聖徳太子が建てたという縁起から、「寺に祈りを捧げる人魚」と「琵琶湖」の4点モチーフでできています。



2019年5月21日。風景印を企画した、くにしまゆさんにご案内いただき、風景印縁の地を訪問した。

- 近江八幡鷹飼郵便局
- 安土老蘇郵便局
- 中山道武佐宿 武佐郵便局
- 京街道 八幡池田郵便局
- 近江八幡馬淵郵便局
- 近江八幡沖島郵便局
- 近江八幡出町郵便局
- 近江八幡島郵便局



お昼ご飯は、丁字麩の丼をいただいた。甘辛いタレがよく染み込んでいて、とても美味しい。



安土老蘇郵便局にて。くにしまゆさん (写真左) と水谷局長 (右) と記念撮影。

安土老蘇郵便局で配布されている風景印の解説カード。デザイナーの名前も記載されているのが嬉しい。

近江八幡の風景印を集める為に作成したハガキ。琵琶湖・人魚・滋賀県の鳥「カイツブリ」・ヴォーリスが設計した「旧八幡郵便局」を描いた。

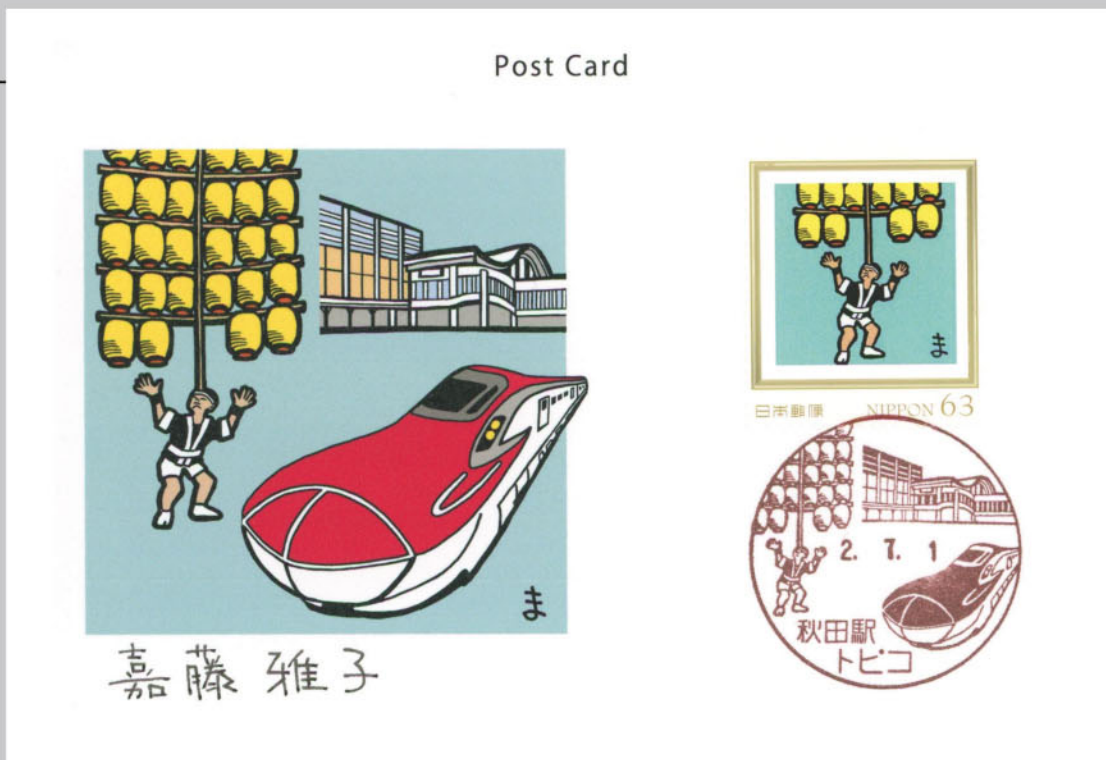
(4) 秋田駅トピコ郵便局 風景印

2020年7月1日 使用開始 (新規設置)

秋田駅に隣接する駅ビルに新設された「秋田駅トピコ郵便局」の風景印。

「JR 秋田駅」と秋田駅ビル「トピコ」の建物、「秋田新幹線こまち」の車両、「秋田竿燈まつり」の竿燈を挙げている差し手を描く。

秋田駅トピコ郵便局の開局にあたって、風景印を新設したいと高貝局長から連絡をいただいた。新型コロナウイルス感染症流行の最中だったので、電話とメールで打ち合わせして、資料や写真をお借りして原画を描いた。

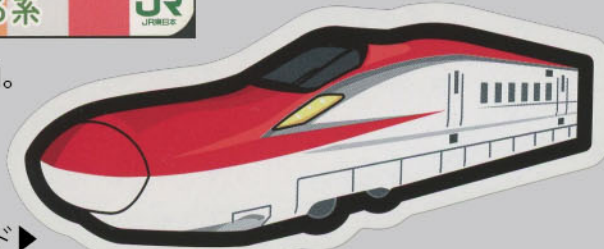


「秋田竿燈まつり」のご当地フォルムカード。友人が初日印を郵頼してプレゼントしてくれた。切手は 2006 年発行のふるさと切手「東北の祭り」の「秋田竿燈まつり」。



▲東京駅で配布されていた「電車カード」。

▲秋田にちなんだ切手に押印。
左から
47都道府県の花 1990 年発行。
普通切手 秋田犬 1989 年発行。
竿燈まつり 秋田県 1997 年発行。
「秋田市建都 400 年」2004 年発行。



JR 東日本〈東北〉鉄道フォルムカードセット
「新幹線 E6系スーパーこまち」のミニカード▶



仕事で秋田に行った友人に現地で購入してもらったポスト型ハガキ。



50個記念の押印ハガキ

「秋田駅トピコ郵便局」の風景印が、私がデザインした50個目の消印になった。ちょうどその年、私は50歳の誕生日を迎えたので「50th anniversary」のハガキを作って押印した。

4. 展覧会の小型印

(1) フリュウ・ギャラリー otayori collection

- 第1回目 2014年12月5日～12月10日 本郷郵便局
- 第2回目 2015年12月4日～12月16日 本郷郵便局
- 第3回目 2016年12月2日～12月14日 本郷郵便局

2014年 第1回目 鳩1羽 切手は2014年発行「ハッピーグリーンティング」を使用。



2014～2016年に千駄木のリュウ・ギャラリーで開催された otayori collection 展にて使用された小型印。

会場では毎年10人以上の女性作家の手によるクリスマスカードや年賀ハガキなどの郵便グッズを展示即売した。

また、ギャラリー内に小型印押印用の「特設ポスト」を設置し、臨時出張所も開設。

私は展覧会の企画から参加し、ギャラリーオーナーの太田博子さんと一緒に企画書を持参して本郷郵便局を訪問するなど、小型印の申請にも関わる事ができた。

1回目、2回目、3回目と回を重ねる毎に鳩の数を1羽、2羽、3羽と増やしている。

押印台紙は会場で販売され、お客様のご要望により2回目以降は小型印に合わせたフレーム切手も作成した。

「通信文化新報」に掲載された展覧会の記事（2014年12月22日発行6758・6759合併号）



ギャラリー入り口には、郵政博物館よりお借りした実物大の「丸型郵便ポスト(レプリカ)」を設置。ここに投函された郵便物は、小型印を押印して発送される。

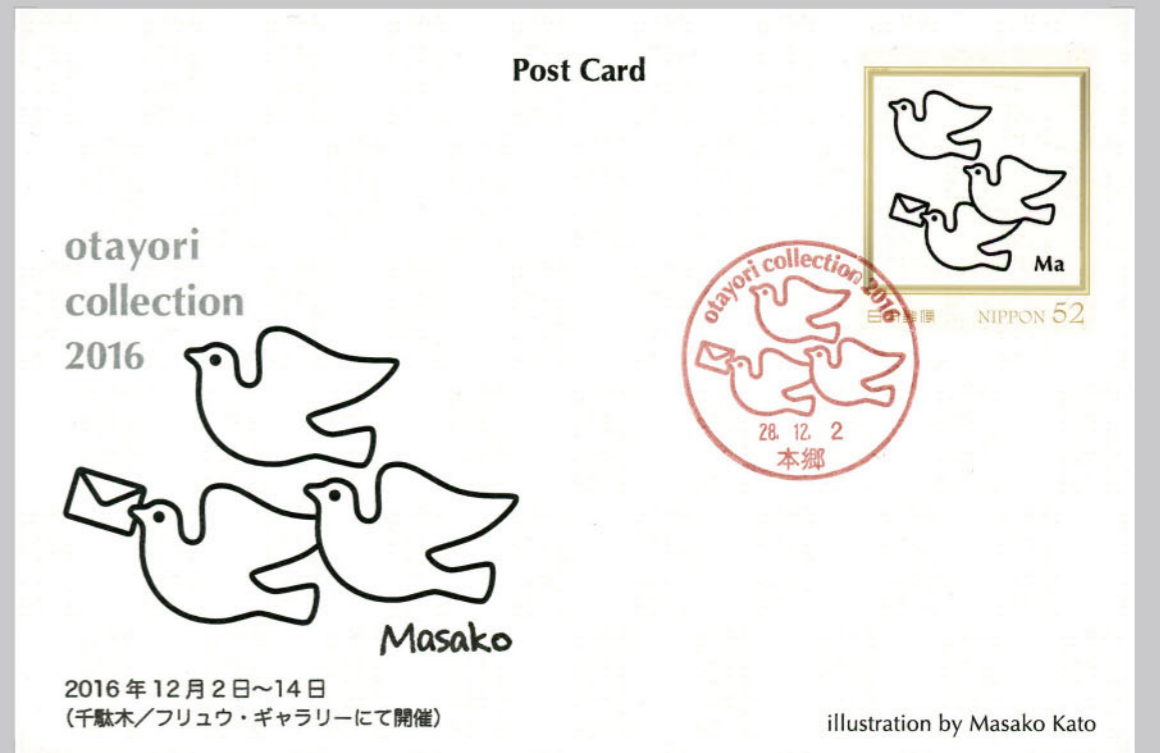
2015年 第2回目 鳩2羽

小型印に合わせたフレーム切手を会場で販売。



2016年 第3回目 鳩3羽

小型印に合わせたフレーム切手を会場で販売。



(1) フリュウ・ギャラリー otayori collection

2014～2016年に千駄木のリュウ・ギャラリーで開催された otayori collection 展。3年間の思い出を振り返る。



▲レトロな丸型郵便ポストは記念撮影スポットとしても大好評だった。

お手紙コーナーで、切手を貼る私。▼



▲会場から友人宛にハガキを送った。

▼会場の臨時出張所で小型印を押していただく私。



臨時出張所のない日は、ポストに投函された郵便物を本郷郵便局で回収していただき、小型印で発送した。▼



▲年賀状コーナー。臨時出張所の売上に貢献する為、買取った年賀ハガキに作家がオリジナルのイラストをプリントして販売した。



▲郵政博物館資料センターより丸型郵便ポスト(レプリカ)をお借りした。



▲ギャラリー内の展示の様子。

(2) 「サンタさんへの手紙」 東京地方展

2013年11月14日～12月1日 立川郵便局にて使用
2013年12月5日～12月25日 渋谷郵便局にて使用



友人の青雀堂ボリさんの作品。押印する局員さんも笑顔になりそうな楽しいアイデア。



初めて手がけた小型印。サンタさんの顔が円形の中に収まるようにデザインするのに苦心した。多くの友人から、この消印でクリスマスカードが届き感激した。



切手は2012年発行「冬のグリーティング(グリーン)」を使用。

友人のロコポストTAKAさんの作品。カラフルで可愛い!どこに切手があるのか探してしまっただ。



(3) 郵政博物館 ー日本の美ー 奥の細道切手原画展

第一期 2016年1月23日～2月12日 向島郵便局
 第二期 2016年2月13日～3月4日 向島郵便局
 第三期 2016年3月5日～3月27日 向島郵便局

2016年に郵政博物館で開催された「日本の美ー 奥の細道切手原画展」を記念した小型印のデザインを担当した。

展示会場では、著名な書家や画家が手がけた切手原画の他、江戸時代の旅や街道に関する資料も展示された。

小型印は3種類あり、3期に分けて博物館内の「ミュージアムゆうびんきょく(向島郵便局臨時出張所)」で使用された。

「切手になった俳句」の中から、季節の順に第一期は「春」、第二期は「夏」、第三期は「秋」の句を題材として選んだ。

「切手の原画とは違う切り口で、俳句を絵にして欲しい」という依頼主の意向により、句を読んで自由にイメージを膨らませることが出来た。

押印に使用した切手。

第一期 1987年発行 第1集「芭蕉像」
 第二期 1988年発行 第5集「紅花」
 第三期 1988年発行 第7集「荒海」



「ミュージアムゆうびんきょく」に第二期小型印の初日押印に出かけた私。小型印紹介の看板の前で記念撮影。



3種類の小型印を一枚の台紙に押印

第一期 「春」

- 日本の美 - 奥の細道切手原画展
 郵政博物館 2016年1月23日-3月27日

行春や鳥啼魚の目は泪

第二期 「夏」

- 日本の美 - 奥の細道切手原画展
 郵政博物館 2016年1月23日-3月27日

まゆはきを俵にして紅粉の花

第三期 「秋」

- 日本の美 - 奥の細道切手原画展
 郵政博物館 2016年1月23日-3月27日

荒海や佐渡によこたふ天河



5. 電車の小型印

(1) みどりの山手線50周年 2014年1月14日～20日

「みどりの山手線50周年」を記念して使用された、13種類の小型印の原画を制作。郵便局の窓口で配布された台紙も、私がデザインを担当した。

小型印の枠の部分は、日本郵便の若林正浩さんのアイデアで、丸い円を山手線の線路に見立て、それぞれの駅に該当する部分に切符の鉄痕の形に切れ込みを入れた。



郵便局窓口で配布された公式台紙 (30%縮小図)



▼ハガキに使用した電車のイラスト



押印に使用したフレーム切手は、緑のグラデーション部分だけを印刷。電車の部分は消しゴムはんこを押印している。私が描いた下絵を元に、消しゴムはんこ作家の青雀堂ボリさんが制作。

池袋

大塚

巣鴨

駒込

田端

西日暮里

日暮里

鶯谷

上野

目白



新宿局



NIPPON 50



新宿北局



NIPPON 50



豊島局



NIPPON 50



上野局



NIPPON 50



神田局



NIPPON 50



東京中央局



NIPPON 50



御徒町

高田馬場



秋葉原



新大久保

若林正浩
青雀堂ボリ
嘉藤雅子



みどりの山手線

50周年



神田



新宿



代々木局



NIPPON 50



渋谷局



NIPPON 50



目黒局



NIPPON 50



大崎局



NIPPON 50



品川局



NIPPON 50



高輪局



NIPPON 50



芝局



NIPPON 50



東京

代々木



有楽町



原宿



渋谷

恵比寿



目黒

五反田



大崎



品川



田町



浜松町

新橋

(1) みどりの山手線50周年 小型印押印の旅 2014年1月14日～15日

「みどりの山手線50周年」の小型印を押印する為、若林正浩さん・青雀堂ボリさんと3人でオリジナル台紙とフレーム切手や押印用ハガキを制作。切手を貼ったり消しゴムはんこを押したり、前日までに我が家で下準備をしてから出かけた。電車だけでなく、奥の手のタクシーも使用して頑張ったが、1日では回りきれず2日がかかりでの押印の旅になった。



▲印刷した台紙やハガキを裁断するとところからスタート。



▲裁断したハガキに消しゴムはんこを押すボリさん。



▲台紙にはんこを並べて、押す位置を検討。



▲あとは小型印を押すだけのハガキ。



▲ボリさん作の消しゴムはんこ。



▲消しゴムはんこを押して完成したフレーム切手を台紙に貼る若林さん。

◀都内の郵便局は、混雑していて待ち時間も長い。



▲窓口でテキパキと押印の指示をするボリさん。



▶東京中央郵便局で1日目の押印が終了。
◀郵便局に到着すると、すかさずハガキを差し出す私。



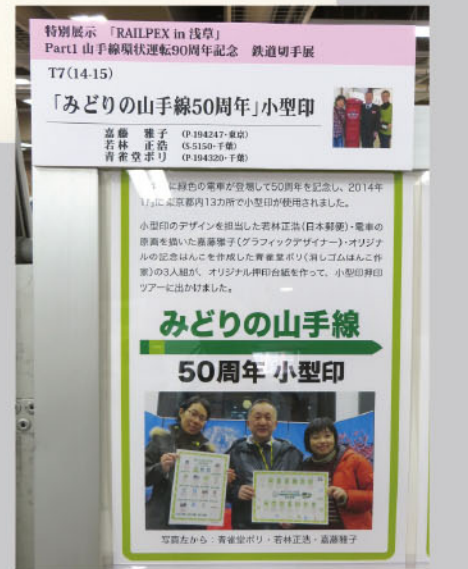
(2) スタンプショウ 2015 山手線環状運転90周年記念 鉄道切手展 2015年4月24日～26日

特別展示「山手線環状運転90周年記念 鉄道切手展」に合わせて、山手線を描いた。

特別展示のDM



三人で作った「みどりの山手線50周年」の押印台紙やハガキは、スタンプショウ 2015の特別展示「山手線環状運転90周年記念 鉄道切手展」に出品した。



切手は2014年発行「みどりの山手線50周年」フレーム切手を使用。

6. 切手展の小型印

(1) スタンプショウ = ヒロシマ 2017・2018・2019

2017年6月10日～11日 広島中央郵便局
 2018年6月16日～17日 広島中央郵便局
 2019年5月11日～12日 広島中央郵便局

2017年「第1次昭和30銭厳島神社」

企画展「昭和切手発行80年」に展示された「第1次昭和30銭厳島神社」を題材に小型印を制作。普通切手62円の横に、使用済みの30銭(1939年発行)を配置。



「切手女子コーナー」のフリマにも委託販売で参加。「広島の旅」のハガキを販売した。

大学を卒業して、広島県廿日市市の会社に就職。2年半広島市に住んでいた。

職場は宮島の対岸の海沿いにあり、厳島神社の鳥居や海に浮かぶ牡蠣筏を見ながら通勤していた。

そんな縁もあり、スタンプショウ=ヒロシマのリーフレットや小型印のデザインの依頼を受けた。広島在住時は、今のようにSNSも普及していなかったため、身近に同年代の切手収集の友を見つける事ができず、さびしい毎日だった。

▶ 1997年6月
 宮島にて。



2018年「見返り美人」

企画展「切手趣味週間 見返り美人発行70年」にちなんで、菱川師宣・見返り美人を題材に制作。



見返り美人の切手は、繰り返し発行されている。手持ちの様々な見返り美人に押印した。



東京からスタンプショウ=ヒロシマ会場に行った友人が押印してくれた宮島土産のしゃもじ。

(1) スタンプショウ = ヒロシマ 2017・2018・2019

2019年「平成から令和へ」

企画展「平成から令和へ」にちなんで、改元をテーマに鳳凰をデザインした。



1999年発行「天皇陛下御在位十年記念」

2016年スタンプショウ = ヒロシマ 記念スタンプのデザイン

2016年は小型印が使用されなかったため、会場に設置する記念スタンプのデザインを依頼された。記念スタンプは、消しゴムはんこで青雀堂ボリさんが制作した。



青雀堂ボリさんと嘉藤のサイン入りカバー。



記念スタンプ デザイン案

リーフレットのデザイン

2015年から2019年までの5年間、広報用のリーフレット(チラシ・A4サイズ)のデザインを担当した。

2015 Stamp Show Hiroshima flyer: 西日本最大の切手展, 有名切手商ブース6社出店, 入場無料, 6月27-28日.

2016 Stamp Show Hiroshima flyer: 西日本最大の切手展, 有名切手商ブース7社8ブース, 入場無料, 6月4-5日.

2017 Stamp Show Hiroshima flyer: 西日本最大の切手展, 企画展: 昭和切手発行80年, 入場無料, 6月10-11日.

2018 Stamp Show Hiroshima flyer: 西日本最大の切手展, 企画展: 切手趣味の週間, 入場無料, 6月16-17日.

2019 Stamp Show Hiroshima flyer: 西日本最大の切手展, 企画展: 平成から令和へ, 入場無料, 5月11-12日.

(2) 切手の博物館 ミニペックスの小型印 「ミニペックス」(研究発表会)とは、切手の博物館(東京・目白)で年に20回程度開催している、専門分野およびテーマ別の展覧会だ。

なでしこ切手倶楽部展 2018 2018年11月10日~11日(小型印使用日)

ばばちえさん主催の「なでしこ切手倶楽部」の展覧会。第4回目の小型印のデザインを担当した。切手とピンセット、なでしこの花をくわえた小鳥をモチーフにデザインしている。



小型印に描いた「なでしこの花」と「小鳥」は、展覧会のポスターにも登場した。

なでしこ切手倶楽部展 2015 かわいいから集める 楽しいから文通する そんな郵趣スタイルが好き!

なでしこ切手倶楽部が本格的に活動を開始して1年が過ぎました。初日印や風景印を楽しんだり、文通をするなど、会員の部活動がますます盛んになっています。そこで今回の「なでしこ切手倶楽部展 2015」では、日頃の会員の郵趣の様子を一挙にご紹介します。それぞれがどんな視点で郵便や切手を面白がり、心をときめかせているのか、展示を通して、ぜひご覧ください。みなさんの新しい郵趣活動への発見が望まれます。とても嬉しいです。(なでしこ切手倶楽部部長 ばばちえ)

玉木 明 日本郵便切手デザイナー 「「かわいい」ってなんだろう?」と、約1ヶ月ずっとかわいいを探して来ました。そして引っかけた切手たちに、「どうしてお前はかわいいの?」と、尋ねてきました。切手画に自分のコレクションを出品するのは初めてで、作法もわからないままに書き散らかしましたが、自分の中にも色んな「かわいい」があるとわかってよかったです。

嘉藤 雅子 (かとうまさこ) 鳥が大好きです。「鳥の絵の付いたモノ」「鳥の形をしたモノ」なら何でも集めてしまいます。高グズ収集の一端として、精の切手や絵はがきをコレクションしていたのが切手収集を始めるきっかけでした。その後、消印集にも熱中し、自分で消印のデザインをするようになりました。いつか鳥の絵の風景印をデザインするのが私の夢です。http://birdlover.art.coocan.jp/

柴田 千子 幼い頃より切手を貼った郵便物が大好きでした。最近、F3で若く新しい郵趣友が全国に沢山できて、楽しい毎日です。物音が定まらないほど充実して通っています。技術や知識が足りないのですが、そこは山登りで鍛えた体力でカバーし、地図とカメラを揃えて、風景印を集めています。地図に集めた風景印、見て楽しい郵趣の世界をご観ください。

青雀堂 ポリ 1972年生まれの170センチ。ていば〜くのお便利ワークショップ講師をした経験で、アナログな「手紙」の魅力を広めるべく制作する。2006年、消しゴムはんこと絵封筒の制作を始める。新発売の切手と合わせた消しゴムはんこを形作り、初日カバーを作るのが最近のマイブーム。今回の展示は消しゴムはんこはじめての合わせ技中心に出品します!「手仕事」ならではの温かみと勢いを模していただけたら幸いです。

この展覧会をきっかけに、どんな形でもいいので切手を楽しむ仲間が増えることを願っています。



消印と同じデザインでフレーム切手を作成して、会場で販売した。



会場の臨時出張所からたくさんハガキを差し出した。

第一回目の2015年には、パンフレット(左)とDM(下)のデザインを担当した。

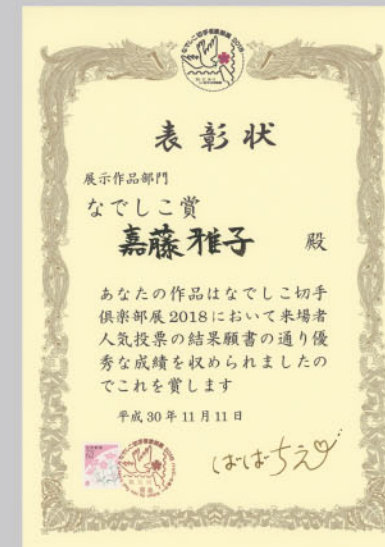
なでしこ切手倶楽部展 2015 かわいい!キレイ!新しい郵趣の楽しみ方 Special イベント ◆切手デザイナー・玉木明さんがコレクションを特別出品!玉木さんが選んだ素敵な切手の世界をお楽しみください。 ◆部員の手作り作品を販売するフリーマーケットを開催 ◆ワークショップ 「切手女子のかわいい収集レッスン」5月30日(土)14:00~ 対談:玉木明(日本郵便切手デザイナー) & ばばちえ(「切手女子のかわいい収集BOOK」著者) 「消しごむハンコでカシエを作ろう」5月29日(金)①11:00~②14:00~ 5月31日(日)11:00~ 講師:青雀堂ポリ(要予約 http://yaplog.jp/feel-good-inc/) 参加費¥1500円(税込) ◆5月30日(土)・31日(日)の2日間、小型印を使用予定。29日(金)は、小型印押印用の「特設ポスト」を設置。 会期:2015年 5月29日(金)・30日(土)・31日(日)10:30~17:00 会場:切手の博物館 3階(スペース1・2) JR山手線「目白駅」より徒歩3分 JR山手線/東京メトロ東西線/西武新宿線「高田馬場駅」より徒歩7分 東京メトロ副都心線「雑司が谷駅」より徒歩13分

小型印デザイン案

左の「縁なし」の変形印でオシャレなデザインを目指すか、右の消印として押しやすい「縁あり」にするのか迷ったが、展覧会事務局の皆さんの投票で「縁なし」に決まった。



「私がデザインした風景印・小型印」を出品。



なでしこ切手倶楽部部長のばばちえさんに「なでしこ賞」をいただいた!

第4回 武蔵野地区合同切手展 2019年2月2日 (小型印使用日)

「井の頭公園でボート遊びを楽しむ人々」を題材に原画を描いた。地名の「三鷹」に因んで、左下に「三羽の鷹」が飛んでいる。



春の「井の頭公園」をイメージして、ソメイヨシノの普通切手に押印。



大学生の頃、足繁く通った井の頭公園。貧乏学生だったのでボートにはめったに乗れなかったが、当時を思い出して原画を描いた。

小型印デザイン案

3羽の鷹を入れる事が先方からの希望だったが、ボートで遊ぶ人の上に鷹を飛ばすと上空から襲われているように見えるので、鷹をどこに入れるかで苦心した。



草加郵便会 55周年記念切手展 2023年7月15日 (小型印使用日)

郵便会のメンバーからは、草加郵便会にちなんで「草加せんべい」の小型印を作りたいとのリクエストがあったが、おせんべいの形はそれだけでは分かりにくいので、草加煎餅の元祖と言われている「おせんさん」を題材にデザインした。「おせんさん」が煎餅を焼く様子を浮世絵風に描いた。「おせんさん」は日光街道の宿場町「草加宿」で茶屋を営んでいたと言われている伝説の女性。



▲草加駅前には「昭和のおせんさん」の銅像が立っている。江戸のおせんさんと昭和のおせんさん、どちらにするか迷ったが、私の好みで浮世絵風のおせんさんを描く事にした。



ご当地フォルムカード「草加せんべい」のミニカード



小型印デザイン案

私はおせんさんが大きく入る右の案を押ししていたが、会員投票により左に決定した。



◀ 展覧会のポスター

おせんさんの伝説

日光街道の草加宿で、旅人相手の茶屋でおせんさんという女性が団子を売っていた。団子は日持ちがしないので、売れ残ったら捨ててしまうしかない。だがある時、茶屋の客である侍に「団子を平につぶして天日で乾かし、焼き餅として売る」というアイデアをもらい、団子を平たくつぶして焼き餅を作って売り出したところ、たちまち評判となり名物になったという話だ。

Post Card

全日本切手展 2014

平成 26 年 8 月 1 日 ~ 3 日

Post Card

全日本切手展 2014

平成 26 年 8 月 1 日 ~ 3 日

◀「六十余州名所図会 飛騨 籠わたし」

全日本切手展 2014

▼「団扇を持つ娘」喜多川歌麿筆

(3) 全日本切手展 2014・カリブ切手展

第1会場 2014年8月1日～3日 本所郵便局
 第2会場 2014年8月1日～3日 向島郵便局

会期の初日に発行された「浮世絵シリーズ 第3集」に登場する10点の浮世絵から5点を選び、小型印の題材にした。
 切手展は、錦糸町の「すみだ産業会館」と押上の「郵政博物館」の2箇所に別れて開催されていた。錦糸町で4種類、押上で2種類、合計6種類の消印が使用された。

▼「文字楼 一と本」喜多川歌麿筆

Post Card

全日本切手展 2014

平成 26 年 8 月 1 日 ~ 3 日

Post Card

全日本切手展 2014

平成 26 年 8 月 1 日 ~ 3 日

Post Card

全日本切手展 2014

雅子 ま

平成 26 年 8 月 1 日 ~ 3 日

▲「六十余州名所図会 尾張 津嶋天王祭り」

同時開催のカリブ切手展の小型印▶
 「1856年に英領ギアナで発行された1セント切手(2014年6月に史上最高額で落札された切手)」をモチーフにデザインした。

Post Card

全日本切手展 2014

カリブ切手展

平成 26 年 8 月 1 日 ~ 3 日

(4) 全日本切手展 2015・韓国切手展

第1会場 2015年7月17日～19日 本所郵便局
第2会場 2015年7月17日～19日 向島郵便局

切手に登場する女性の中から、私の好きな美女3人を選んで小型印の原画を描いた。同時開催の「韓国切手展」に因んで、3人のうち1人は韓国の切手を題材にしている。

会場で販売した押印用ハガキの制作も担当している。美女に合わせて背景に夏の花を描き、台紙と同じ花の切手を使つてのマッチングも出来るように工夫した。

会場の出店ブースで、多くのお客様が小型印の題材になった切手を購入して、押印に使ってくださった。特に見返り美人は、くり返し切手に登場しているので、色々な切手に合わせて楽しんでいただけたようだ。



1988年発行「切手趣味週間 長襦袢」



左：1985年発行「日韓国交正常化20年記念」
右：韓国2008年発行「アジア国際切手展（扇の舞）」



2014年発行「ふみの日」



2015年発行「日韓国交正常化50周年」



小型印に合わせて、自作のイラストでフレーム切手を作成。

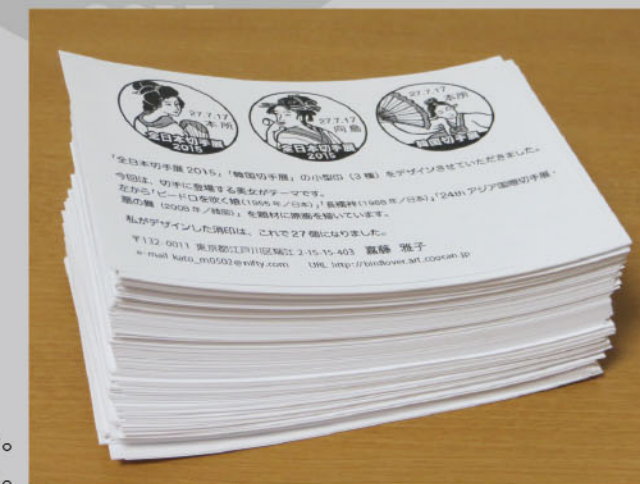


1955年発行「ビードロを吹く娘」



2000年発行「日本国際切手展 2001」

会場の臨時出張所から私が差出したハガキ。200枚近いハガキに小型印を押印していただいた。



(5) 全日本切手展 2016・オリンピックとブラジル切手展

第1会場
2016年7月22日～24日 本所郵便局
第2会場
2016年7月22日～24日 向島郵便局

本所・向島で開催される切手展にちなみ、下町情緒を感じさせる夏の風物詩「花火」と「金魚」を小型印の題材にした。



平成 28年7月22日～24日



1999年発行「ふるさと切手 隅田川花火 (東京都)」

2008年発行「日本ブラジル交流年」

ゴム版版画で作った金魚のハガキ。2013年発行「ふみの日」

第2会場の郵政博物館からは、眼下に隅田川花火大会を眺める事ができる。



2018年に郵政博物館「隅田川花火大会ナイトオープンDAY」に参加して、博物館の窓から花火を鑑賞した。クーラーの効いた部屋での花火鑑賞、快適で楽しかった!



平成 28年7月22日～24日



新動植物国宝図案切手「金魚」「ミズバショウ」

同時開催の「オリンピックとブラジル切手展」の小型印にはブラジルの国鳥オニオオハシを描いた。クチバシに1843年にブラジルで最初に発行された切手(通称「牛の目」)をくわえている。



平成 28年7月22日～24日



2013年発行「切手発行170年」の記念小型シート。「牛の目」がデザインされている。

2005年4月、松江フォーゲルパークにて。カップに入った果物を購入すると、オニオオハシが肩に飛んできて餌をねだる。大きな嘴を器用に使ってブドウやメロンを食べていた。



(6) 全日本切手展 2017・オーストラリア切手展

第1会場 2017年7月15日～17日 本所郵便局

第2会場 2017年7月15日～17日 向島郵便局

オーストラリア切手展にちなんだ小型印2種類をデザインした。小型印に描いたカンガルーとワライカワセミは、オーストラリアの切手に度々登場している。

オーストラリアの切手▶

左：1937年ワライカワセミ 右：84年 Ausipex '84
(1913年にオーストラリア連邦で最初に発行された「カンガルーと地図」の切手が描かれている)



全日本切手展を楽しむ

▼解説を聞いてから展示作品を鑑賞するのがお勧め！
内藤先生の着物の柄を拝見するのも毎年の楽しみの一つだ。



▼内藤陽介実行委員長(右から二人目)と記念撮影。



▼2013年9月オーストラリア・ケアンズで見た野生のワライカワセミ。



▲オーストラリアの巨大な「ベーコン&エッグバーガー」13ドル也。



2006年発行「2006日豪交流年記念」

▶会場で購入した切手をどのように貼って押印するか、思案中の私。



カリブの海賊に合わせて「海賊インコ」のフレーム切手を作って販売した。▶



第2会場の郵政博物館の臨時出張所にて。▶
私が持ち込んだ大量のハガキに小型印を押印していただいている。

◀毎回、私が差し出す葉書の束の厚みは約6cm。



郵便フリマ

全日本切手展 2014・カリブ切手展の時は、切手展会場で「郵便フリマ」が開催された。企画展「カリブ切手展」にちなんで、出店者は海賊風の衣装で参加した。



(7) 全日本切手展 2018・チェコ切手展 小型印 2018年7月20日～22日

「全日本切手展」は、特別展示の「産業図案切手」にちなんで、郵便配達と茶摘みを題材にデザインしている。「チェコ切手展」は、プラハ城を描いた。2008年9月にチェコに旅行した際にプラハ城を見学したので、その時の資料を元に原画を描いた。切手展終了後、この小型印が女性に人気で、初めて来場する女性客が多かったと聞いて嬉しかった。

それぞれ、小型印の図案にちなんだ使用済み切手を記念押印用の切手と一緒に台紙に貼って押印した。



1949年発行「産業図案 郵便配達」の使用済みと、62円の普通切手に押印。



1949年発行「産業図案 茶摘み」の使用済みと、1995年発行の「郵便切手の歩みシリーズ 第5集 産業図案切手」に押印。



切手展会場には、産業図案切手の原画が展示されていた。

第68回
全日本
切手展
2018



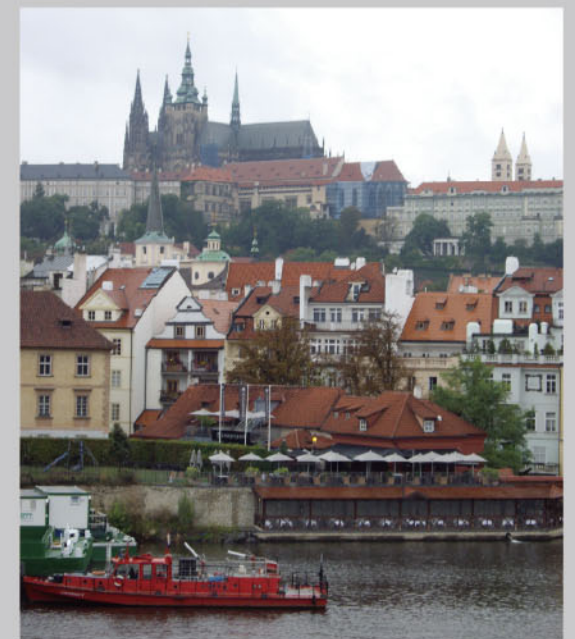
上：1918-1920年発行 プラハ城切手
下：2015年発行「海外の世界遺産シリーズ 第4集」



プラハ城を見学した際のチケット。



プラハ城内の聖ヴィート大聖堂。あいにくの雨で寒い1日だった。



ブルタバ川（モルダウ川）からの眺め。

(8) 全日本切手展 2019・ポーランド切手展 小型印 2019年7月13日～15日

田沢切手（大正2年から昭和13年まで発行されていた普通切手）をモチーフに2種類の消印を描いた。
併設のポーランド切手展の小型印は、有名なポーランドの切手「笑う猫」（1964年発行）を題材にデザインしている。

全日本切手展の小型印を担当するまでは、日本の古い切手にはあまり馴染みがなかったが、昔の切手を題材にデザインを考えるうちに明治・大正・昭和初期の日本切手を集めるようになった。切手展会場で掘り出し物を探すのも楽しい。

「田沢切手」は、使用済み切手を台紙に貼って、それにかかるように押印していただいた。

猫のフレーム切手は、公式フレーム切手を会場で購入して使用した。使用済みの「笑う猫」切手を並べて押印していただいた。



「田沢切手」の使用済みと、62円の普通切手に押印。



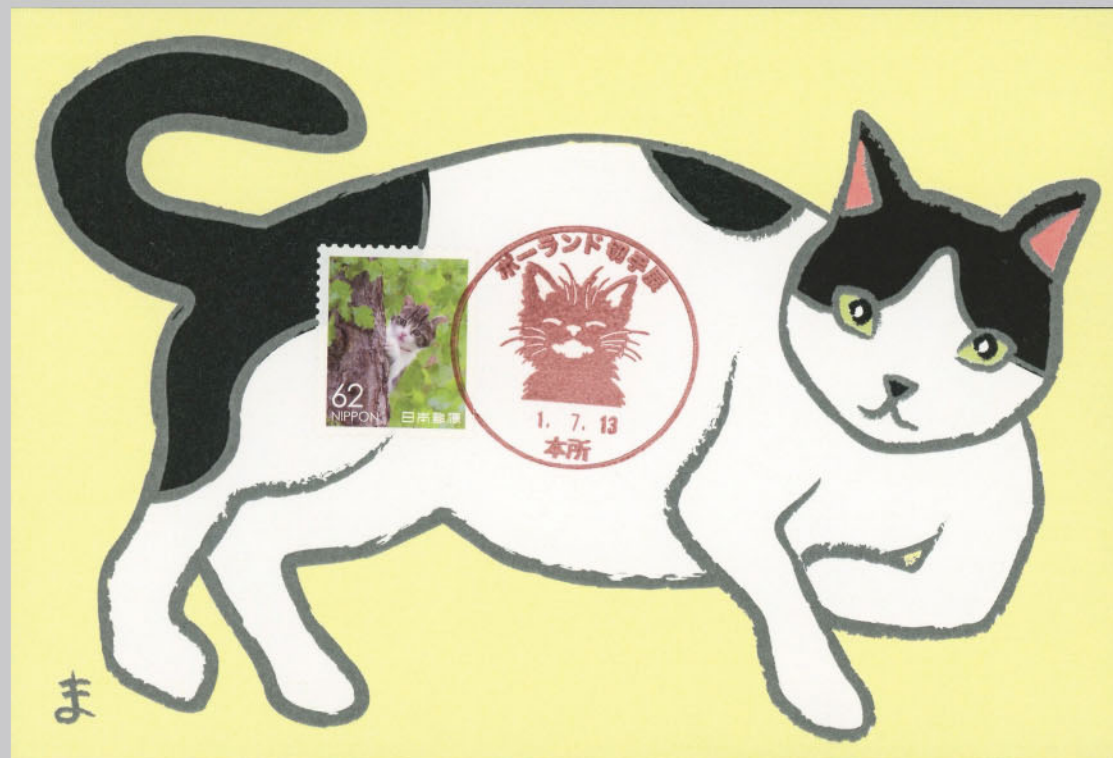
1964年発行「笑う猫」の使用済みと、会場で販売されていたフレーム切手に押印。



会場内で、猫のイラストを箔押しした官製ハガキも販売されていた。



「田沢切手」の使用済みと、62円の普通切手に押印。



2018年発行「身近な動物シリーズ 第5集」自作の猫のハガキに押印。



(9) 全日本切手展 2021 2021年6月25日～27日

切手展のテーマ「日本切手150年」に因んで、日本で最初に発行された切手である「龍切手」を題材にデザインしている。

第71回 全日本切手展 2021



令和3年6月25日～27日 ま

Post Card



(10) 全日本切手展 2023 2023年7月15日～17日

震災切手をイメージして、太陽に向かって飛ぶ対のトンボを描いた。昆虫図案は苦手な人も多いので、なるべくグロテスクにならないように心がけた。トンボの姿が元の絵と違うので、これで「震災切手」がイメージできるのかと心配する声もあったが、郵趣家の皆様にはすぐに分かっていただけたので安心した。

震災切手20銭の使用済と、会場で購入したフレーム切手を貼って押印

箔押し金型作成用の原図



実際に使用された箔押し用の金型



押印の初日が草加郵趣会の小型印と同じ日だったので、会場をハシゴして二つ並べて押印した。▼

第73回 全日本切手展



令和5年7月15日～17日 ま

Post Card



▲1981年発行「東京国際切手展」

箔押し機

会場にセルフ箔押しコーナーがあった。私は何度やっても失敗してしまったがそれも「いい思い出」だ。



箔押しする私

(11) 全日本切手展 2024

2024年7月13日～15日

切手を楽しむ子供を描いて欲しいというリクエストを受け、自分が切手収集を始めた10歳の頃をイメージして原画を描いた。母にストックブックやピンセットを買ってもらって、切手を手で触らないように気をつけながら整理していた事を懐かしく思い出した。

Post Card

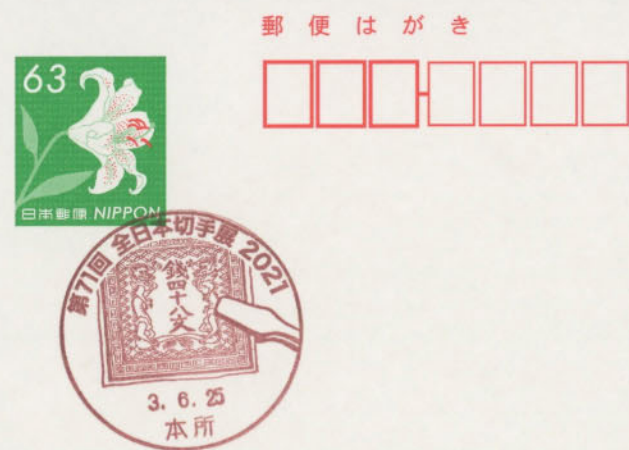
第74回 全日本切手展



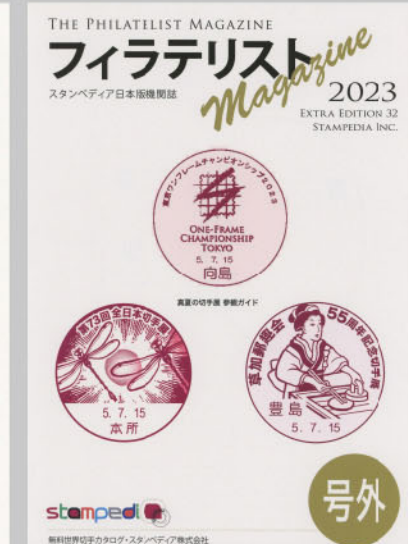
令和6年7月13日～15日



私が箔押しした官製ハガキ。キレイにスタンプするのは、結構難しい。



「フィラテリスト magazine」の表紙に、私がデザインした小型印二つが並んで掲載された▲



号外

7. 消印にならなかったデザイン案

残念ながら使用しなかった原画を少しだけご紹介。

2014年 ギャラリーでの展覧会 小型印案

ギャラリーでのグループ展で小型印を使用する事を提案。会場の広さの都合で、臨時出張所の開設が難しく小型印の使用は実現しなかった。デザインは記念スタンプにして会場に設置した。



会場に設置された記念スタンプ



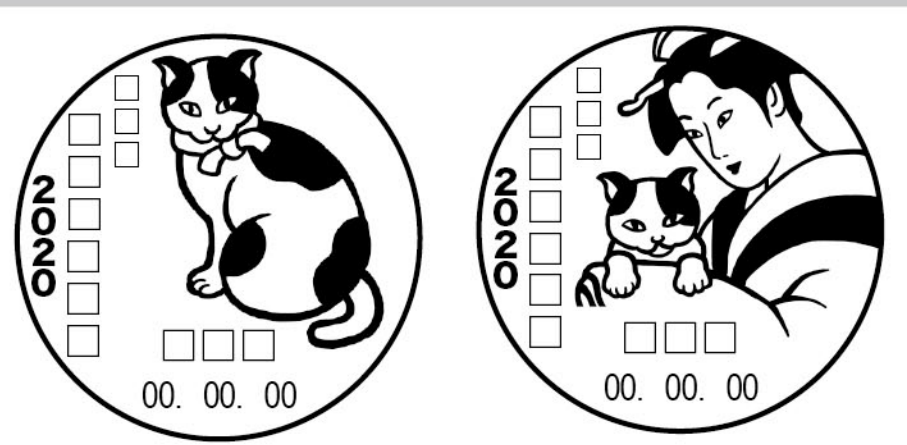
▼会場で私が販売したフレーム切手。



▶切手展の私の展示



2020年 切手展 小型印案



新型コロナウイルス感染症の流行により中止になったイベントのためにデザインした小型印。

江戸時代の浮世絵に登場する猫を題材に原画を描いている。

自分では結構気に入っていたので、中止が決まって非常に残念だった。

8. プロフィール



嘉藤 雅子

兵庫県神戸市出身。
武蔵野美術大学 造形学部
基礎デザイン学科卒。

10歳の誕生日に、切手好きの母から昆虫切手のパケットと切手用アルバムをプレゼントされ切手収集を始める。
鳥が大好きで、主に鳥の切手を集めている。
海外旅行の際、自分へのお土産として必ず現地の郵便局で鳥の切手を買うことにしている。

旅先で郵便局に立ち寄って、自作の押印用台紙に風景印を集めたり、自分宛に風景印でハガキを送るなど、消印収集も楽しんでいる。
風景印に興味のない同行者に嫌がられるので、最近は一人旅をする事が多くなった。

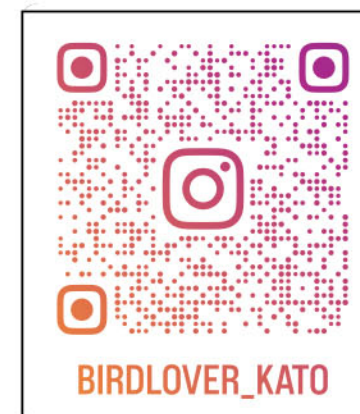
55個目の消印制作の依頼募集中です！
お気軽にご相談くださいませ！！
mail : kato_m@hotmail.co.jp

最新の活動については、こちらをご覧ください。



@birdlover_kato

X アカウント



BIRDLOVER_KATO

Instagram アカウント

フォローしてね!!

◀展覧会の案内ハガキ

切手という小さな世界に描かれたキノコ

世界のキノコ収集家によるキノコ作品&切手資料展示
オリジナル切手&原画展示販売
郵政博物館提供資料展示
ミライポスト設置

恒例となりつつあるアートな切手展を開催します。今回は秋の味覚である「キノコ」がテーマ。切手という小さな世界に描かれたキノコ達は、手に入れても楽しく、もらった人もきっと嬉しいのではないのでしょうか？コミュニケーションが広がる切手を舞台にクリエイター達が挑みます。会期中は切手及び原画の展示販売を行うほか、「キノコ切手の博物館」の著者である石川博己氏による「作品展示及びキノコ切手資料」を展示。その他、1年後の誰かに送るミライポストを設置いたします。近年見直されつつある「手紙」の魅力体験する2週間。どうぞお楽しみください。

アートな切手展 Vol.2 ～秋の味覚キノコ狩り～

2014年 10月7日(火)～19日(日)

12:00～20:00 最終日は17:00まで

協力：郵政博物館 特別協力：石川博己(世界のキノコ切手収集家) 企画：コンテナート